

祝

1月7日(日)に高島市民会館で「令和6年高島市二十歳のつどい」を開催しました。平成15・16年に生まれた351人が晴れ着やスーツ姿などで会場に集い、同級生や友人との再会を喜び合う姿があちこちで見られました。

実行委員は式典前に式典の心構えを参加者に呼びかけ、アトラクションは事前に何度も話し合い、今年は4組が出演してバンド演奏や漫才などを行い、会場を盛り上げました。

式典では、市長や来賓から祝福の言葉が贈られ、二十歳を代表して実行委員長の西沢泰生さんが誓いのことばを述べました。(表紙)

二十歳という人生の節目を迎え、それぞれが夢や希望に向かって新たな決意で未来に一步を踏み出す一日となりました。二十歳の皆さんおめでとうございます。

社会教育課

(25) 8565



西沢泰生さん
(実行委員長)

この日、感慨深く胸に迫る瞬間。親の無限の愛、仲間たちとの絆が未来への力となりました。これからも誇り高く、夢を追い求め、地元への献身を忘れず、新たな冒険に挑んでいきます。

皆さんへの感謝の気持ちを胸に、未知の旅路へ踏み出す覚悟です。ありがとうございます、そしてこれからもよろしくお願いします。



宮田早紀さん
(実行委員副委員長)

これまで大切に育ててくれた家族や、ご指導いただいた先生方、近くで見守ってくださった地域の方々、他多くの方々に支えられこの日を迎えることができました。

この素晴らしい今日という日を胸に刻み、社会の一員として自覚ある行動に努めていきたいと思えます。



南宗馬さん
(実行委員副委員長)

二十歳という節目を迎え、周りの人に支えられ、無事に今日この日を迎えられた私たち自身に心からのお祝いと、今まで支えてくれた家族、先生、かけがえのない友達への感謝の気持ちで胸がいっぱいです。

皆さんにももらった愛情をこれから誰かに渡していく心構えで生きていこうと思います。

